

# 今だからこそ、できること

## ～新しい見守り合いのカタチ～



「孤立」を防ぎ、「つながり」を大切にしていくために、地域で様々な取組が行われています。社協では、地域みんなで助け合い・支え合う“共助”の取組として、見守り合い活動や災害時要支援者制度などの取組を推進しています。

### 活動レポート

新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な地域活動が自粛となり、ご近所さんと顔を会わせられないなど、日常のつながりが途切れ、不安と戸惑いが募る毎日が続きました。そんな中、「こんな時だからこそ、できることがあるはず！」と、様々な工夫をしながら見守り合い活動を進めておられる事例を紹介します。



### いつでも、 どこでも見守り会議



散歩の途中で…畑の一角で…集会所に集まらなくても、町内の気になることをしゃべって共有。メールやLINE、電話などで密に連絡を取り合えば、毎日が見守り会議になります。

### 晴れた日には屋外で♪

公園や家の前で、三密を避けつつみんなで体操。顔を合わせることで心とカラダの免疫力もアップします！長めの散歩で見守り+運動不足解消！



### 回覧板は見守りのツール！

いつもの回覧板にお互いを気にかけてあうメッセージを添えたり、手紙を一緒に渡したり、ちょっと工夫をして、ご近所さんのつながりが持てるツールとして活用。一声プラスするだけで、お互いを気にかけてあうことができます。



### 連絡ノートで近況のやりとり

最近の様子や気になることを書いて、交換日記のように情報を共有する方法も。手書きの文字で気持ちを伝えあう温かさがあります。



♥今までに経験したことのない状況に戸惑いながらも、それを乗り越える素敵なアイデアで、新しいカタチの見守り合い活動が広がっています！

♥彦根市社協のホームページやSNSで、“見守り合い”に活用いただける資料や情報を発信しています！

“おたがいさん”の  
チカラで支える！

## 彦根市災害時避難行動要支援者制度

台風や地震などの災害が起こった時、市役所や消防署、警察などの機関の支援には限界があり、すぐに全てに対応することはできません。

このため、ご自身やご家族の力だけでは安全な場所に避難することが困難な方にあらかじめ登録していただき、ご近所の助け合い、支え合いによって避難していただくとする制度です。

いざという時に「助けて」と言い合える、“おたがいさん”の力で支え合う地域づくりを進めていきましょう。

◆登録や協力等についてのお問い合わせはこちら◆

彦根市社会福祉協議会 地域づくりボランティアセンター

TEL 22-2821 FAX 22-2841

